

新型コロナウイルス感染症 ワクチン接種のお知らせ

ワクチンは
無料
で接種できます

※ 1 月 12 日時点の内容です。国の方針やワクチンの供給スケジュール等により変更になる場合があります。

追加（3 回目）接種に関する今後の予定について

新型コロナワクチンの追加（3 回目）接種を受けられる人は、2 回目の接種を完了した 18 歳以上の人です。追加接種の対象者には順次「接種券一体型予診票」を発送します。

※追加接種で使用する接種券は、1 回目・2 回目の接種券と異なり、予診票と一体になっています。

① 接種時期・接種場所について

①医療従事者、高齢者施設等の入所者および従事者等、病院等に入院中の人

- ▶ 2 回目接種完了から 6 カ月経過後に追加接種を受けることができます。
- ▶ 勤務先または高齢者施設等で接種を受けられる場合があります。勤務先等にご確認ください。
- ▶ 入院中の方は、入院している医療機関に問い合わせください。
- ▶ 接種券一体型予診票が届いた人は、勤務先等で接種を受けられない場合、コールセンターにお問い合わせください。

② 65 歳以上の人

- ▶ 2 月以降、2 回目接種完了から 7 カ月経過後に追加接種を受けることができます。
- ▶ 令和 3 年 7 月末までに 2 回目接種を完了した人に対して、接種日時・場所を指定した通知文書を 1 月 28 日頃に発送します。接種期間は、2 月 8 日（火）～ 3 月末を予定しています。
- ▶ 令和 3 年 8 月以降に 2 回目接種を完了した人については、今後広報や町ホームページなどでお知らせします。

③ 18 ～ 64 歳の人

- ▶ 2 回目接種完了から原則 8 カ月経過後に追加接種を受けることができます。
- ▶ 令和 3 年 11 月末までに 2 回目接種を完了した人に対して、2 月上旬に接種希望調査を予定しています。接種を希望する人には、町が接種日時・場所を指定します。
- ▶ 令和 3 年 12 月以降に 2 回目接種を完了した人については、今後広報や町ホームページなどでお知らせします。

② 使用するワクチンについて（3 月まで）

- ▶ 追加接種で使用するワクチンは、1 回目・2 回目に接種したワクチンの種類に関わらず、ファイザー社製または武田 / モデルナ社製（いずれも mRNA ワクチン）となります。
- それぞれのワクチンの供給量と供給時期は国で決められています。
- ▶ 町内医療機関での個別接種は、ファイザー社製のワクチンを使用する予定です。
- 予防医学協会県南センターでの個別接種は、ファイザー社製のワクチン（3 月上旬まで）および武田 / モデルナ社製ワクチン（3 月中旬～下旬）を使用する予定です。
- ※ 4 月以降に使用するワクチンは今後広報などでお知らせします。

☎ 予約先 **新型コロナウイルスワクチン問い合わせセンター（コールセンター）**

☎ **0120-800-417**（受付時間：平日午前 9 時 30 分～午後 4 時）

※午前中は、電話が繋がりにくい時間帯があります。時間をおいてお掛け直してください。

後藤兆子さんが 県食生活改善推進員団体連絡協議会長表彰受賞

後藤兆子さん（和光）が食生活改善活動に貢献したとして、本年度の県食生活改善推進員団体連絡協議会長表彰を受賞しました。12 月 13 日に町役場で行われた伝達式では、高橋由一町長から後藤さんに表彰状が伝達されました。後藤さんは「私一人ではなく、推進員みんなで作ってきた成果。会員の皆さんを代表して、活動が認められたと思って頂戴します」と周りに感謝していました。



表彰状を手に取り、笑顔を見せる後藤さん（左）

町の農業施策について 町農業委員会が 6 年ぶりに意見書を提出

町農業委員会（菊地成壽会長）は 12 月 20 日、町の農業施策に対する意見書を高橋由一町長に提出しました。意見書には、担い手確保・育成対策や農業生産基盤の整備、米の需給と価格安定対策、鳥獣被害対策の 4 項目について要望しており、菊地会長は「町内農家と農業委員の声をまとめた意見書である。実現に向けて取り組みをお願いしたい」と話していました。



高橋町長に意見書を手渡す農業委員会の皆さん

金森環境保全会が 岩手県アドプト活動モデル賞を受賞

金森環境保全会（石母田れい子代表）が、農業水利施設等の適切な保全管理を行っているとして、いわて農林水産躍進大会で県アドプト活動モデル賞を受賞しました。1 月 5 日、ため池の保全管理に関する協定を締結している岩手中部土地改良区及川哲朗理事長と共に高橋町長に受賞を報告した石母田代表は「地域の方が協力してくれたから受賞できた。これからも活動を続けていければ」と願っていました。



岩手中部土地改良区及川哲朗理事長（中央）と表彰状を手に取り、笑顔を見せる石母田代表（左）

「税についての作文」で 金ケ崎中学校の生徒 5 人が表彰受賞

国税庁と全国納税貯蓄組合連合会が主催する中学生の本年度「税についての作文」で、金ケ崎中学校の生徒の作文が入選しました。12 月 13 日に金ケ崎中学校で行われた伝達式では、水沢税務署伊藤清人署長から入選者に表彰状が伝達されました。【入選者】▶ 岩手県納税貯蓄組合連合会会長賞：高橋純寧さん（3 年）、高橋友莉さん（3 年）▶ 岩手県納税貯蓄組合連合会優秀賞：千葉瑞生さん（3 年）、佐々木華さん、宮舘望花さん（3 年）



伊藤税務署署長から表彰状を受け取る生徒